

(報告様式)

令和6年度作業面積と供給量の計画と実績

飼料生産組織名： \_\_\_\_\_

※作業受託に係る面積は除き供給分のみ記載

※黄色マスに数値を入力、他は自動計算

【交付申請時に提出】

① R 6 収穫作業面積の計画

	取組後の拡大面積	取組前の面積	R 6 全体面積
作業面積 (a)	0		
割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

注：取組前の面積は R 5 事業参加者は R 4 実績、 R 6 新規参加者は R 5 実績を記載。

R 6 全体面積は交付申請書の計画面積を記載。

② R6に面積比率から想定される供給量

	取組後の拡大面積分	取組前の面積分	R6全体供給量
供給量(kg)又はロール数※	#DIV/0!	#DIV/0!	
割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

※：ロール数の場合は単位重量を記載 → \_\_\_\_\_ kg/ロール

手順：過去の収穫量又は地域の標準収穫量を基に全体供給量を設定する。

【実績報告時に追加記載し提出】

③ R 6 収穫作業面積の実績

	取組後の拡大面積	取組前の面積	R 6 全体面積
作業面積 (a)	0		
割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

注：取組前の面積は R 5 事業参加者は R 4 実績、 R 6 新規参加者は R 5 実績を記載。

R 6 全体面積は実際に収穫等を行った実績報告書の面積を記載。

④ R6の供給量の実績

	取組後の拡大供給分	左記以外分	R6全体
供給量(kg)又はロール数※			0
割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

手順：取組後の拡大供給分は、拡大分を供給した先の請求書等の供給量を記載

このため、 R 6 以前から継続した供給先の場合、すべてが含まれることが多い。